

城下まちづくり 通信

第 2 号

事務所
上田市諏訪形 J A 城下店
電 話 0268-75-0152
FAX 0268-75-0337

2月24日
城下地区防災センター

城下まちづくり研修会 …先進地区に学ぶ…

先月24日（土）城下地区防災センターで、「城下まちづくり未来会議」は今後どうあるべきかという課題で研修会を開催しました。

講師には長野市若槻地区住民自治協議会から花岡武雄（前事務局長）さんと地域福祉ワーカーの宮澤由枝さんのお二人をお迎えし、長野市における都市内分権の仕組みと若槻地区における取り組みの状況についてお話を聞いていただきました。



長野市は上田市より 10 年先に地域内分権の取り組みを開始しており、中でも若槻地区はバランスのとれた広範囲な取り組みが評価されているところから、今回の研修会講師要請のはこびとなりました。

まず花岡さんからは ①若槻地区の紹介 ②長野市が進める都市内分権の形 ③若槻地区住民自治協議会（コミュニティわかつき）の組織形態 ④若槻地区の具体的取り組み ⑤課題について パワーポイントを併用しながら説明があり、宮澤さんは若槻地区におけるボランティア活動について具体的なお話がありました。



【写真】満席の城下地区防災センター会場

当日の防災センター会場へは新しく役員になられた各自治会関係者や、長く地域活動にかかわる多くの皆さんが参加されました。上田市内ではほぼ全地域に住民自治組織が立ち上がりましたが、城下地域では早くから「自助・共助・公助」の取り組みに着目した活動に取り組んできました。新しい組織が立ち上がったことにより何がどう変わり、今後どうすべきかが問われています。

今回の研修内容からは、近い将来上田市において多くの諸課題が地域に任されてくるであろうことが予測され、その時に向けてマンパワーを含めた地域の受け皿づくりが求められていることがうかがわれます。

参加したさんはどのようにお感じになったでしょうか。機会をとらえて論議を深めていかなければなりません。

城下 あいさつ・ 声かけ運動の実施

明るいあいさつ 広がる城下の輪

昨年11月に続き、3月1日～31日の1ヶ月間「城下 あいさつ・声かけ運動」実行委員会（増澤吉雄会長）は、城下地区内26ヶ所一斉に街頭による「あいさつ・声かけ運動」を実施しました。

あいさつとは、人と人が取り交わす「おはよう」、「こんにちは」、「ありがとう」、「ごめんなさい」等の言動をいいます。声かけとは、温かなまなざしを向け、おもいやりをもって自然な形でかかる「お元気ですか」「お庭いつもきれいですね」など言葉や動作をいいます。

少子・高齢化、核家族化の進行、情報化の進展に伴って、人と人とのつながりが希薄になり、家庭や地域の教育力が低下する中で、社会の安全性が損なわれる要因ともなっています。



【写真】第四中学校生徒会も全力で取り組んでます



このため、大人も子どももお互いに「あいさつ」や「声かけ」を励行する「あいさつ・声かけ運動」の推進を通して、城下地区の連帯感と絆を強め、おもいやりの心を醸成するとともに、豊かな人間関係を育み、明るく安全で住みよいまちづくりを推進します。

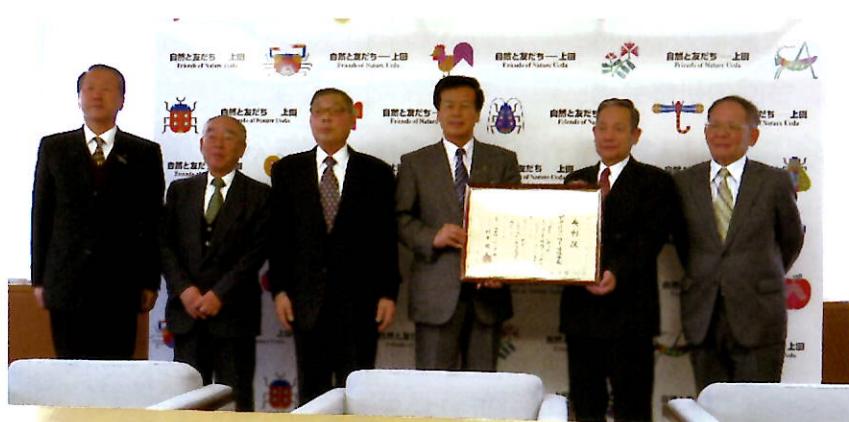
推進主体は学校関係や事業所など30数団体の関係者により、昨年9月28日に上田の著名人 益子輝之（ますこてるゆき）さんをお迎えして発会式を行いました。

「城下防犯・防災協議会」全国表彰

自治体消防70周年記念表彰（日本防火・防災協会会長 表彰）

先頃、自主防災組織として土砂災害の減災など顕著な取り組みを評価され、日本防火・防災協会から城下地区 防犯・防災協議会が表彰されました。

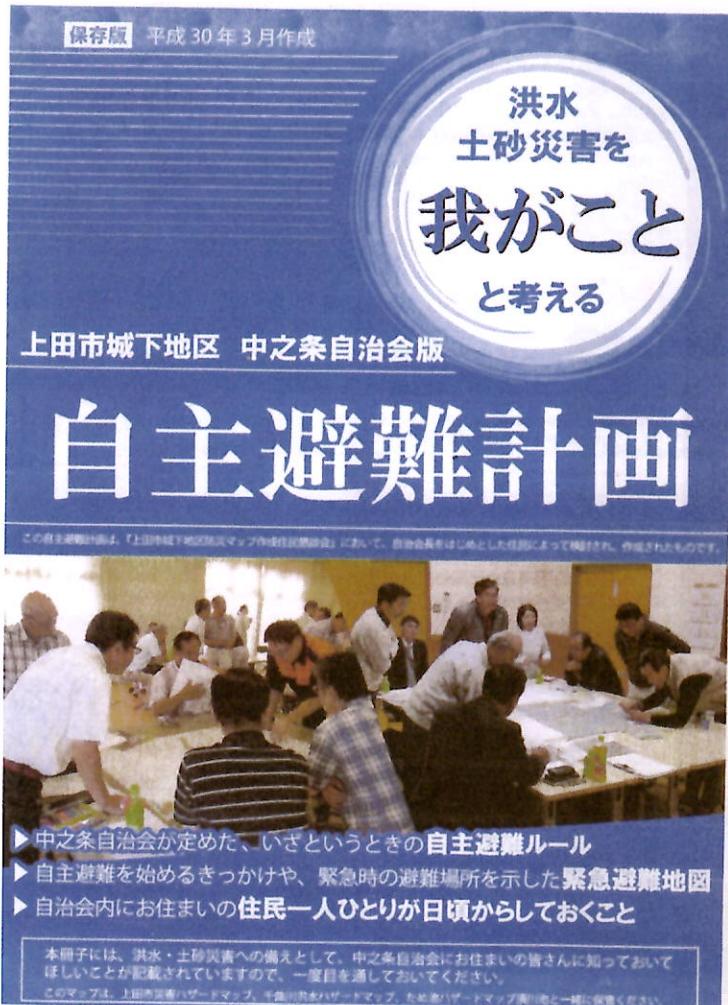
今回はたまたま自治体消防創設70周年にあたり、長野県では唯一日本防火・防災協会から表彰され、3月9日当会から小坂井会長以下5名が上田市役所に出向き、母袋市長に受賞したことを報告致しました。



**[写真] 左から宮下顧問、小野澤まちづくり協議会会长、
中村防犯・防災名誉会長、母袋市長、
小坂井防犯・防災協議会会长、北沢未来会議会長**

各自治会の防災マップ作成 平成30年4月全戸配布予定

平成30年4月以降全戸配布されるマップ



城下地区防犯・防災協議会（小坂井正明会長）では昨年8月から城下地区の防災マップ作成に取り組んできました。防災マップ作成のための第一回住民懇談会を8月27日に関係者60数名が集まり、長野県建設事務所、上田市危機管理防災課、業者の皆さんとの指導を受けながら自治会毎に白地図を囲んで、昔からの災害箇所について書き込んでみました。当日はそのまま持ち帰り、10月中に各自治会で更に検討を加えた上、11月15日再度防災センターで各自治会が検討を加えたマップを業者が作成して、最終的な検討を加えたマップ原案が出来上がりました。

その後各自治会からの変更箇所の修正を図りながら年度末にデジタルデータを未来会議が受領して、新年度予算で印刷して各戸配布する予定です。

**今後マップを活用して遅れている千曲川左岸地区の水路改善に結び付ける
特に小牧や、須川からの金窓寺川、原峰、御所沢の下流域などゲリラ豪雨で氾濫たびたび**

昔から千曲川の氾濫や多くの山崩れ、川筋の氾濫などに苦しんできた城下地区。上田市では旧市内・神科地区などの右岸に比べて水路等の改善が遅れていると言われています。今後これらの改善に取り組んでまいります。



〔写真〕小牧橋上流、信州名鉄までの堤防道路の拡幅工事 8月頃には完成か

平成30年度「まちづくり地域要望」の取りまとめへ

城下地区まちづくり協議会

城下地区まちづくり協議会（小野澤義和会長）は新年度のあらたな自治会要望について4月21日に自治会関係者に要望事項の提出を依頼し、その後各現場を確認の上6月の定期総会に向けて文書立案の予定です。

平成29年度の懸案事項 道路関係（抜粋）

- ① 都市計画道路（旧143号線）三好町一丁目から625m区間 今年度完成予定
その先の460m赤坂交差点まで用地買収中。
- ② 県道上田塩川線道路改良工事（諏訪形）約150m 今年度実施
- ③ 市道上田丸子線道路改良工事 小牧橋から信州名鉄まで630m
今年度繰り越し工事で8月完成予定

平成30年度 城下地区自治会連合会役員

（敬称略）

役職名	お名前	自治会
会長	内川 富志夫	朝日ヶ丘
副会長	中澤 憲二	中之条
副会長	北沢 育夫	千曲町
会計	長坂 邦彦	小牧
評議員	山口 博義	三好町
評議員	手塚 正行	須川
△防災センター長	小坂井 正明	御所
監事	小林 保利	諏訪形
監事	増澤 郁夫	中村